



地方分権改革 優良事例紹介

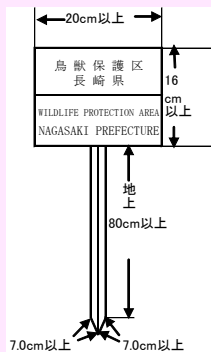
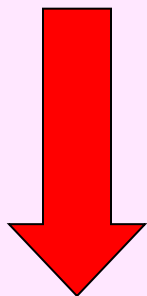
平成26年2月
長崎県



地方に対する規制緩和(義務付け・枠付けの見直し)

鳥獣保護、狩猟適正化 に関する標識

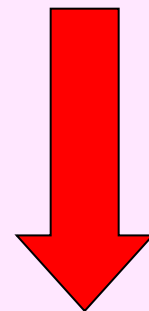
環境省令の寸法より
**小さな標識を設置す
ることが可能に**



風の強い場所における
標識の破損・拡散が減少

児童福祉施設における 職員の配置

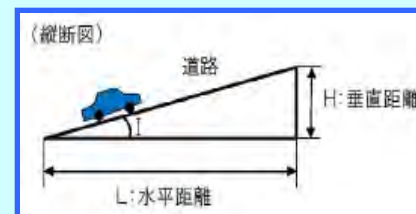
保育所に**嘱託歯科医、
保健師又は看護師を
配置する努力義務を
規定**



こどもの健康が確保

道路の縦断勾配基準(長崎市)

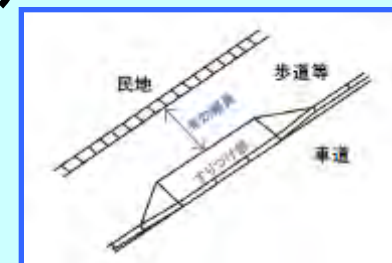
道路の縦断勾配が最大**17%**まで可能に
(国基準は最大**12%**)



急傾斜地における道路整備が促進

歩道等の有効幅員(新上五島町)

車両乗入れ部の歩道等の有効幅員を
1m以上に緩和(国基準**2m以上**)



既存の町道との整合が図られた

事務・権限の移譲

旅券発給に関する事務

土日の窓口開設、申請窓口の増加



住民の利便性が向上



興行施設等の立入調査に関する事務

地元視点での対応、日常的な立入検査



地元の実情に即した迅速な
対応が可能に



市町村合併による効果

市町の体制強化

学芸員の集中的配置

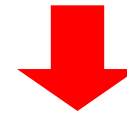


歴史的文化財の保存
・整備が推進

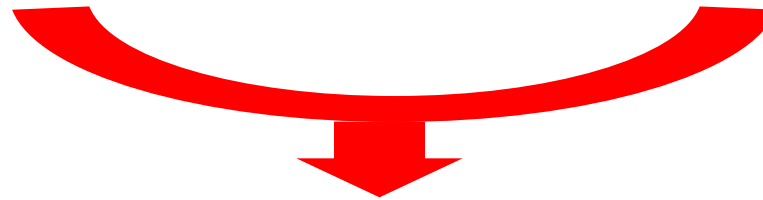
県内の調整

市町村数の減少

(79市町村⇒21市町)



県内の調整が容易に



世界遺産登録の推進



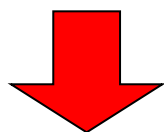
離島地域における 執務室共同化

五島市（農林部門、建設・水産部門）

新上五島町（農林部門、水産部門）

壱岐市（農林部門、水産部門）

対馬市（農林部門、税務部門）



- 情報や専門知識の共有化
- 地域課題に一体となり取り組める環境の整備





地域ブランドの推進



旧市町の特産品の 組み合わせ



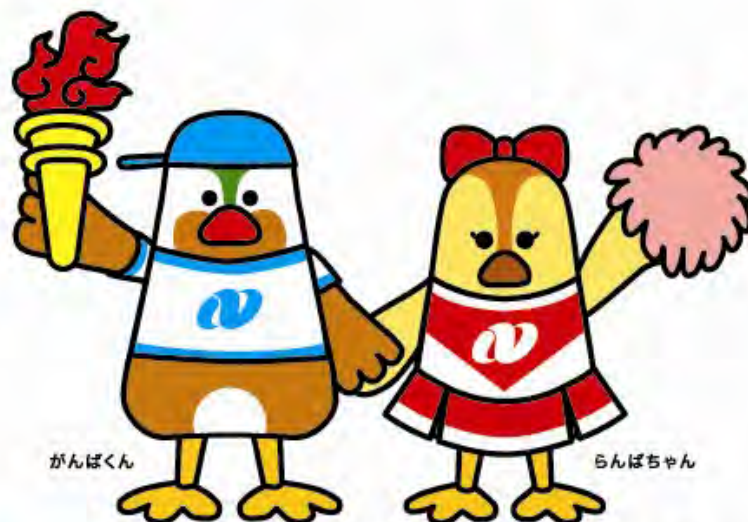
新たな戦略商品 の創出



一体的・効果的なPR



雲仙ブランド



長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

長崎 **がんばらんば** 大会 2014

第14回全国障害者スポーツ大会 平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)

君の夢 はばたけ今 ながさきから